

「常陸牛枝肉共励会」 最優秀賞受賞

5月25日、東京都中央卸売市場食肉市場において第11回全国農業協同組合連合会茨城県本部常陸牛枝肉共励会が行われました。この大会で、見事行方市在住の方が2名受賞、手賀地区の青木雄一さんが最優秀賞に輝き、西蓮寺地区の武井厳さんが優秀賞を受賞されました。

お二人とも、日頃から肉牛の品質向上に努力されています。



最優秀賞の青木さん

入館者 150万人達成

平成4年4月にオープンした霞ヶ浦ふれあいランドは、今年の5月27日で入館者150万人を達成しました。開館より15年1ヶ月を数えます。

記念すべき150万人目は、家族4人で訪れた、利根町の松浦海翔君。「初めて来たけれど、とても楽しかった。霞ヶ浦のことをもっと知りたい」と話してくれました。

松浦さん家族には、坂本市長より、メロンやオリジナルグッズの記念品が送られました。



武田小学校で 測量体験学習

6月3日は測量の日です。茨城県測量設計業協会は、測量・設計の意義や重要性を子どもたちに学んでもらおうと、県内の小学校で測量体験学習を実施しています。

6月1日、武田小学校では、5、6年生児童を対象に、株式会社三喜コンサルタントによる測量体験学習を開きました。

学習内容は、歩いて距離を測る歩測の実習や、決められた距離にポールを投げるポール投げ、最後に測量機器の見学を行いました。

児童たちは、慣れない手つきながらも、精密機械の操作法を一つ一つ教えてもらいながら、真剣に操作していました。



夏の訪れを 告げるホタル

6月8日から10日まで、霞ヶ浦ふれあいランドにてホタル見学会が行われました。見学者は遠方からも詰め寄せ、3日間で3,605人となりました。この見学会は水資源機構利根川下流総合管理所が主催で、毎年6月に行っているものです。

ホタル水路棟に入ると、たくさんのゲンジボタルが光を放って優雅に飛び交い、見学者からは感嘆の声が上がっていました。

水路棟の隣にはホタルの飼育室があり、小さなホタルの幼虫を虫眼鏡で見たり、ホタルの成長過程の説明を聞いたりすることが出来ます。見学者は、野生ではなかなか見られない珍しいホタルの幼虫が入っている水槽を覗きこんでいました。



おいしい！ イチゴ摘み

6月4日、玉造幼稚園の園児たちは、楽しいイチゴ摘みに挑戦！井上地区の田中治さんが、園児のためにイチゴハウスを提供してくれたため、今回実現となりました。甘い香りが漂うハウスに入ると、園児たちは目を輝かせながら「大きいのみっけ！」「こっちにいっぱいあるよ」と興奮気味。田中さんにいちごの摘み方を教えてもらい、イチゴをつぶさないように茎をもってやさしく摘み始めました。「甘くておいしい！」真っ赤なイチゴお腹一杯食べ、お土産もいただき、満足顔の園児たちでした。



勉強したよ、 市の水道

6月12日、行方小学校の4年生11名が新原浄水場へ、また、6月16日、玉川小学校の4年生11名が、井上浄水場へ社会科の一環として市の水道について学習しました。市の職員から、市の水道事業や水道水の出来るしくみについて説明を受け、その後、減菌室、自家発電機室、配水ポンプ室などを見学しました。児童らは、熱心にメモをとったり、実際に残留塩素濃度を計ったりしました。



第2回行方市親善陸上記録会

綱並びの接戦 だれがゴールを手にする？



遠くハジヤンデー



5月29日、北浦第一グラウンドにおいて、第二回行方教育委員会小学校親善陸上記録会が開催されました。各小学校の5、6年生が出場し、男女それぞれ7種目を競い合いました。



がんばれ サウスボー



一斉にスタート！

第5回をすきで驚く北浦一周ウォーキング参加者募集!

鹿行地域の水道水源である大切な北浦と一緒に歩いてみませんか?

さわやかなウォーキングやカヌー体験をたのしみながら、北浦の水質について考えてみましょう。

- ★主 催 北浦水質レスキュー隊連絡会議
- ★日 時 7月15日(日) 9時～正午(受付開始8時30分)
- ★場 所 鉾田エコハウス周辺の北浦湖岸
- ★集合場所 鉾田エコハウス(鉾田市安塚地先。湖岸堤防沿い)車はエコハウス前の駐車場
- ★内 容 ①カヌー体験とお話 ②ウォーキング(約5km)(①、②両方でも、片方だけでも参加可)
 ＊カヌーは雨天体験可能、ただし当日の状況で体験不可の場合あり
 ＊着替え用意、動きやすい服装で参加すること
- ★募集人員 約200名(小学生以上、カヌー体験者は小学3年生以上先着40名)
- ★参加費 無 料 カヌー体験者は1人500円負担(当日徴収)
- ★持 参 品 タオル・小雨の時はカッパ等の雨具・帽子・飲み物・弁当
- ★荒 天 時 別メニューで決行(判断に困ったときは、☎090-2306-8218)
- ★応募方法 環境課に置いてある応募用紙にて、住所、氏名、電話番号記入し、直接、FAX、または電話にて申し込み
- ★締 切 7月12日(木)
- ★申 込 先 茨城県鹿行総合事務所 環境保全課 Eメール: rosokan@pref.ibaraki.lg.jp
 ☎0291-33-6056 ☎0291-33-5638
 行方市役所 環境課 Eメール: name-kankyo@city.namegata.lg.jp
 ☎0291-35-2111 ☎0291-35-3258



7月16日～9月1日は霞ヶ浦水質浄化強調月間です

水質浄化キャンペーン等でお配りした、あのアクリルタワシは使っていますか?

ひと目、ひと目に水質浄化のおもいが込められている、水環境にやさしいエコタワシです。家庭排水浄化推進協議会は水質浄化促進運動の一環として、催事等で行政と連携(男の料理教室、女性学級の開級式等)し、手づくりのアクリルタワシを配布することで市民の水質浄化意識の高揚を図っています。

● 今月の環境ワンポイントアドバイス ● 家庭から出る排水は気を付けて処理し、米のとぎ汁などを雑物にかけてあげよう

★アクリルタワシを使おう★

汚れの落ちる仕組み …… 洗剤なしできれいに洗えて、水道代も大幅に節約!

- ①アクリル毛糸100%のミクロの繊維が、汚れをかき落とし洗浄効果を発揮。
- ②糸に弾力性があり、洗い物の表面にフィットし、優れた拭拭性を発揮。

使用方法

- ①水かお湯でぬらしてから食器をこする。(油等はいったん拭き取ってから)
- ②使用後は、こまめに手洗いし、日光によく当てて乾かしてから、使用する。

活 用 法 …… 万能汚れ落としタワシ

- ①シンク、レンジ周り、お風呂掃除などにも、家中お掃除できて、1つでとても長持ち。
- ②簡単で便利なエコ製品は、友達にあげても、バザーなどの手作りに最適。



エコタワシを使い、洗剤の使用を少なくすることで、水質浄化促進運動を市民一体で取り組んでいきましょう!!

環境保全行方市民会議も今年の環境保全スローガンで、アクリルタワシの使用を促進しています

行方市家庭排水浄化推進協議会・環境保全行方市民会議